

平成17年度当初予算の概要

平成17年度の予算は、新市建設計画に掲げる都市基盤の整備など、6つの基本方針に基づく総合的・計画的な事業の推進を最重要課題とし、地域同士の融和や旧町が行っていた事業の継続性にも一定の配慮を行うことを基本としています。

厳しい財政運営の中、直面する財政危機の建て直しや、健全な財政基盤をつくることを目指し、歳入では市税などの収納率の向上に努め、歳出では事業の重点化とスリム化、将来にわたって負担となる地方債の発行や財政調整基金などの取崩しを少なくして、将来の財源を確保することを考えながら、限られた財源の中で予算編成を行いました。

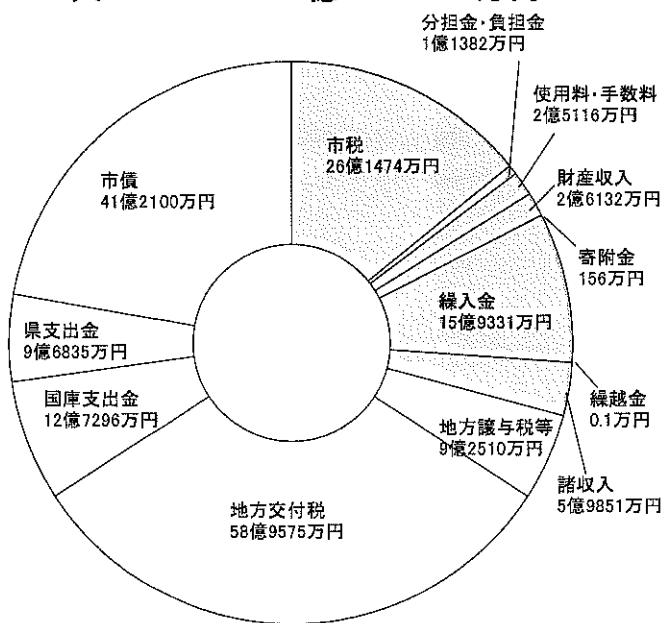
一般会計の当初予算額は186億1700万円で、合併振興基金の積立てなどにより、平成16年度の旧4町の当初予算の計と比べ、36億4000万円、11.2%の増となりました。

特別会計の予算額は9会計全体で141億0714万円となりました。

公営企業会計の予算額(収益的支出と資本的支出の計)は、4会計で36億8382万円となりました。

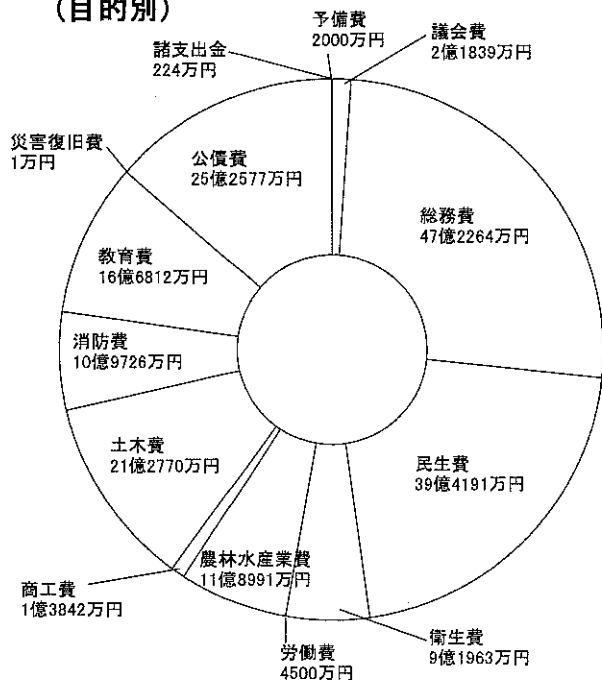
一般会計歳入・歳出の内訳

歳入 186億1700万円

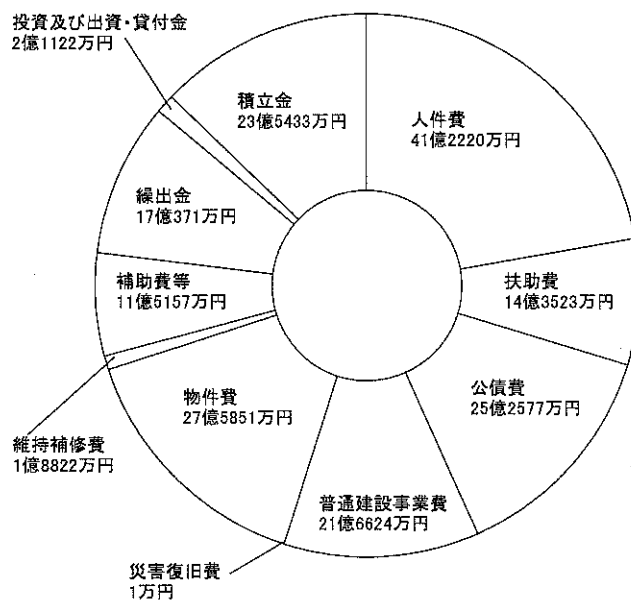


歳出 186億1700万円

(目的別)



(性質別)



特別会計の状況

会 計 名	平成 17 年度
国民健康保険特別会計	36 億 9900 万円
老人保健特別会計	52 億 5580 万円
介護保険特別会計	28 億 9750 万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	9330 万円
港湾管理特別会計	4375 万円
漁港管理特別会計	425 万円
公共下水道事業特別会計	13 億 5710 万円
農業集落排水事業特別会計	6 億 9370 万円
地域開発事業特別会計	6274 万円
特 別 会 計 合 計	141 億 0714 万円

公営企業会計の状況

会 計 名	区分	平成 17 年度
公共下水道事業 (能美地区)会計	収益的収入	2 億 1359 万円
	収益的支出	2 億 0268 万円
	資本的収入	7 億 8895 万円
	資本的支出	8 億 6449 万円
交通船事業会計	収益的収入	6 億 9622 万円
	収益的支出	6 億 9556 万円
	資本的収入	0 万円
	資本的支出	4262 万円
国民宿舎事業会計	収益的収入	3 億 4056 万円
	収益的支出	3 億 4052 万円
	資本的収入	3482 万円
	資本的支出	3732 万円
水道事業会計	収益的収入	10 億 0864 万円
	収益的支出	9 億 9994 万円
	資本的収入	2 億 6800 万円
	資本的支出	5 億 0069 万円

資本的収入が資本的支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金等により補てんします。